

千代田区立スポーツセンター及び千代田区立九段生涯学習館 事業計画書(概要版)

項 目	内 容
1 管理運営の方針等	
(1) 施設の目的	「千代田区に住み、働き、学ぶすべての人々の生涯スポーツ及び生涯学習の振興を図る」の設置目的を念頭に、千代田区の在住・在勤・在学者が様々な形で生涯スポーツ・生涯学習に参加できる機会を提供することはもとより、現在構想がまとめられている「新スポーツセンター基本構想」に求められる機能やコンセプトを、予め本施設の管理運営でも実現していくことを目的とします。
(2) 指定管理事業者の管理運営の全体的な取り組み方針	健康 すべての利用者の健康づくり ・新たなスポーツプログラムやユニバーサルスポーツ導入で利用者の健康づくり 学び 地域・人と深め合う学び ・包摂的かつ質の高い学びの場の提供と自発的な生涯学習活動の支援 先進 デジタル技術の最大活用 ・デジタル技術の最大活用で、スポーツも生涯学習もより便利で身近な環境に進化 交流 交流促進で実施率向上 ・生涯スポーツと生涯学習での交流を促進させ実施率を向上。

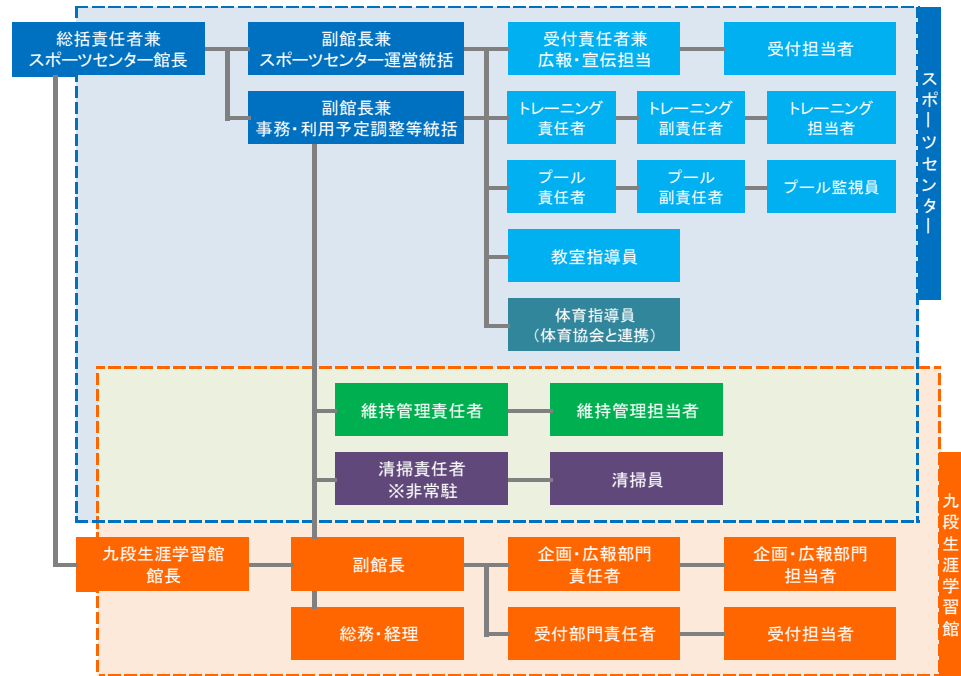
区の施策や設置目的、千代田区や本施設の現状・課題を踏まえ、右図の管理運営基本方針と4つのコンセプトを掲げ、管理運営を行います。

右肩上がりの人口増加に対応し、東京23区の中心に位置する立地条件を活かし、これまで行ってきた生涯スポーツ・生涯学習振興の取り組みに加え、先進技術に対応した新たなスポーツ・生涯学習の拠点として本施設を進化させ、さらに多様な生涯スポーツ・生涯学習活動が行われる施設として管理運営を行います。

項 目	内 容																																												
1 管理運営の方針等																																													
(6) 施設利用見込み	令和8年度(5年目) 利用者数目標 35万 <table border="1"> <caption>利用者数実績・目標</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2017 (H29)</td><td>299,805</td></tr> <tr><td>2018 (H30)</td><td>304,496</td></tr> <tr><td>2019 (H31)</td><td>289,061</td></tr> <tr><td>2020 (R02)</td><td>新型コロナウイルスの影響で参考から除外</td></tr> <tr><td>2021 (R03)</td><td>275,000</td></tr> <tr><td>2022 (R04)</td><td>303,000</td></tr> <tr><td>2023 (R05)</td><td>329,000</td></tr> <tr><td>2024 (R06)</td><td>346,000</td></tr> <tr><td>2025 (R07)</td><td>354,000</td></tr> <tr><td>2026 (R08)</td><td>354,000</td></tr> </tbody> </table> 令和8年度利用件数目標 9,500件以 <table border="1"> <caption>利用件数実績・目標</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2017 (H29)</td><td>8,991</td></tr> <tr><td>2018 (H30)</td><td>8,460</td></tr> <tr><td>2019 (H31)</td><td>7,856</td></tr> <tr><td>2020 (R02)</td><td>新型コロナウイルスの影響で参考から除外</td></tr> <tr><td>2021 (R03)</td><td>9,300</td></tr> <tr><td>2022 (R04)</td><td>9,350</td></tr> <tr><td>2023 (R05)</td><td>9,400</td></tr> <tr><td>2024 (R06)</td><td>9,450</td></tr> <tr><td>2025 (R07)</td><td>9,500</td></tr> <tr><td>2026 (R08)</td><td>9,500</td></tr> </tbody> </table>	年度	利用者数	2017 (H29)	299,805	2018 (H30)	304,496	2019 (H31)	289,061	2020 (R02)	新型コロナウイルスの影響で参考から除外	2021 (R03)	275,000	2022 (R04)	303,000	2023 (R05)	329,000	2024 (R06)	346,000	2025 (R07)	354,000	2026 (R08)	354,000	年度	利用件数	2017 (H29)	8,991	2018 (H30)	8,460	2019 (H31)	7,856	2020 (R02)	新型コロナウイルスの影響で参考から除外	2021 (R03)	9,300	2022 (R04)	9,350	2023 (R05)	9,400	2024 (R06)	9,450	2025 (R07)	9,500	2026 (R08)	9,500
年度	利用者数																																												
2017 (H29)	299,805																																												
2018 (H30)	304,496																																												
2019 (H31)	289,061																																												
2020 (R02)	新型コロナウイルスの影響で参考から除外																																												
2021 (R03)	275,000																																												
2022 (R04)	303,000																																												
2023 (R05)	329,000																																												
2024 (R06)	346,000																																												
2025 (R07)	354,000																																												
2026 (R08)	354,000																																												
年度	利用件数																																												
2017 (H29)	8,991																																												
2018 (H30)	8,460																																												
2019 (H31)	7,856																																												
2020 (R02)	新型コロナウイルスの影響で参考から除外																																												
2021 (R03)	9,300																																												
2022 (R04)	9,350																																												
2023 (R05)	9,400																																												
2024 (R06)	9,450																																												
2025 (R07)	9,500																																												
2026 (R08)	9,500																																												
提案事業 (7) (本業務)の 具体的な内容	■スポーツセンター ・「すぽすたちよだ」…会員制度 ・「募集制教室 体操大人」 ・「募集制教室 体操キッズ」 ・「募集制教室 プール大人」 ・「募集制教室 プールキッズ」 ■九段生涯学習館 ・「ちよだまち魅力探訪」 ・「生涯学習交流事業(九段フェス)」 ・異世代交流事業 ・コピー機の設置 ・フリーWi-Fiの設置																																												
提案事業 (8) (自主事業)の 具体的な内容	・プロショップ(スポーツセンター)…スイム用品、ランニングシューズ等、施設と事業に連動した商品を展開し、利用者の利便性を向上します。 ・月極ロッカー(スポーツセンター)…ランニングステーション新設による利用頻度向上に伴い、シューズ等荷物の保管サービスを提供します。 ・バーチャルフィットネス(貸し出し)(スポーツセンター)…すぽすたちよだの標準サービスとして新規導入するバーチャルフィットネスプログラムのシステムを一般利用者にもレンタルし、すぽすたちよだ会員入会促進を行います。 ・ランニングステーション(スポーツセンター)…更衣室とシャワーのみ利用可。コロナ禍においても堅調な屋外でのランニング需要に対応するサービスです。 ・すぽすたちよだランナーズクラブ(スポーツセンター)…ランニングステーションとしての利用に加えて、ランナー向け練習プログラム等付加価値のついたサービスとして展開します。 ・その他「神田川・日本橋クリーンウォーク」「障がい者スポーツ体験会・交流会」「フィットネス動画(月極)」「オンライン講座」(以上、すべてスポーツセンター) を無料サービスとして実施します。																																												
2 事業の運営体制																																													
(1) 開館時間・休館日	■スポーツセンター トレーニングルームの日曜日・祝日のこれまで17:00までであった営業時間を21:00まで延長します。 ■九段生涯学習館 現行の開館時間及び休館日を継続します。																																												
(2) 利用料金	現行の利用料金にて運営します。																																												
(3) 職員配置	グループ全体の事業統括責任者を配置、またスポーツセンター及び九段生涯学習館それぞれに責任者及び副責任者を配置します。 ■スポーツセンター ・事業全体の総括や区との連絡調整役として総括責任者(件スポーツセンター館長)を配置します。 ・確実な業務遂行と他施設との連携のため東日本運営1課の課長とエリア長が支援します。 ・千代田区内のミズノ及びミズノスポーツサービスの東京本社より、関係各部門の支援を行います。 ・大会・イベントの開催時等でスタッフの増員が必要な場合には、東日本運営部の各施設から、経験豊富なスタッフの応援が行える体制となっています。 ・維持管理業務においても、大星ビル管理本社及び千代田区内の拠点から充実した支援を行う事で、業務の状況に合わせた効率的な維持管理業務を行える体制を整えています。 ■九段生涯学習館の管理運営組織 ・小学館集英社プロダクションより、区や共同事業体の総括責任者との連絡調整役と九段生涯学習館の業務統括役として館長を配置します。 ・確実な業務遂行と他施設との連携のため本社施設担当社員および業務支援課が支援します。 ・企画広報部門には社会教育主事や学芸員などの資格保有者を複数名配置し、より高度で専門的な企画の立案から運営のサポートをします。 ・維持管理業務においても、大星ビル管理本社及び千代田区内の拠点から充実した支援を行う事で、業務の状況に合わせた効率的な維持管理業務を行える体制を整えています。																																												

2 事業の運営体制

(4) 組織図



3 施設・設備の
保守管理計画

- 施設を熟知した維持管理担当者が常駐して対応
 - ・建物規模の大きなスポーツセンターに維持管理担当スタッフが常駐し、九段生涯学習館を含めて毎日施設を巡回・点検します。
 - ・機器台帳や設備配置図などマニュアルを作成し施設・設備の不具合を早期に発見、補修・改善を実施すると共に予防安全に努めます。
 - 年間計画に則った計画的な点検の実施
 - ・法定の水質検査、空調・衛生設備、消防設備、電気設備、昇降設備等の点検を、下記年間計画に基づき定期的に行います。
 - 施設・設備の状態に合わせた作業頻度増
 - ・仕様書に基づき確実に点検を行います。機器等の状態を把握した上で状態の悪い箇所については、仕様書以上の頻度で行います。
 - 本施設独自の設備検査シートによるモニタリング検査の実施
 - ・維持管理担当の大星ビル管理による独自の設備検査シート(約1300項目)に基づいたモニタリング検査を実施します。
- その他、スポーツセンターは主競技場のフロアメンテナンス等、当グループ独自の施策を実施します。

4 収支計画

項 目		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
収 入	施設利用料金収入	55,760	56,557	57,369	58,197	49,440
	個別指定事業	52,905	53,888	54,891	56,425	53,723
	個別指定事業	22,898	23,853	24,755	25,656	25,900
	その他の収入	11,040	11,436	11,523	11,670	11,568
	合 計	142,603	145,734	148,538	151,948	140,631
支 出	施設運営管理費	369,869	372,326	374,716	377,622	379,829
	一般管理費	29,172	29,596	30,010	30,514	30,895
	合 計	399,041	401,922	404,726	408,136	410,724
指定管理経費		256,188	256,188	256,188	256,188	256,188

当グループは、指定管理者制度の本質を認識して「管理運営コストの縮減」と「事業収入の拡大」に取組むことで指定管理経費の縮減と千代田区の財政負担の軽減を目指します。

ただし、利用者が安全で安心して活動できる快適な施設環境を提供することを最優先事項として、各事業に取組みます。人員体制では、効率的な業務体系を構築することで、サービスの向上を保ちながら経費縮減を推進します。また利用状況に合わせて柔軟に人員を配置することで、利用者の満足度を高めるとともに、待遇を含めた労働環境へもしっかりと対応します。

省資源・省エネ等光熱水費の節減による環境負荷の低減に努め、施設に関わる全職員が同じ意識で取組みます。さらに利用者の皆さまにもご理解をいただき、経費縮減に取組みます。